

報道関係各位

インフォブリッジ、中国「〇元あったら何をする」の結果を発表

～自分の性格に関する価値基準 最も高いのは、「貯蓄より投資をすべきだ」～

中国・インドを中心としたアジアでマーケティングリサーチおよびコンサルティング事業を行う INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.(会社所在地:中国香港 Managing Director 繁田奈歩 以下:インフォブリッジ)は、2009年11月30日、「〇元あったら何をする」の調査結果を発表しました。

本調査は、中国3大都市在住男女の中国人のお金の使い方の把握を目的としています。

【調査結果 TOPICS】

- 家庭月収の収入源、「主な職業収入」が 79.90%
- 一ヶ月の支出、「自宅での食費」が 21.62%で最も高い
- 「500元あったら」何を購入するか、衣服が最も高い
- 自分の性格に関する価値基準最も高いのは、「貯蓄より投資をすべきだ」

【調査概要】

調査タイトル	「〇元あったら何をする」調査
調査目的	中国人のお金の使い方の把握
調査方法	インターネットリサーチ
調査対象	北京、上海、広州在住の20代～30代の男女、世帯月収3000元以上で世帯収入の内訳を把握している人
調査国	中国
調査エリア	北京、上海、広州
調査会社	Embrain IB CHINA Co., Ltd.(インフォブリッジホールディングスの子会社)
調査期間	2009年08月28日～2009年09月03日
サンプル数	300サンプル
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・支出の内訳:家庭月収の収入源の割合 ・支出の内訳:家庭での支出の割合 ・支出の内訳:月に自由に使えるお小遣いの金額 ・支出の内訳:普段持ち歩いているお金 ・「〇元あったら」何を購入するか(10元、50元、100元、500元、1000元、3000元、5000元、10,000元、30,000元、50,000元、100,000元、1,000,000元) ・消費に関する価値基準(全体)、とにかく節約してお金を貯めている、貯蓄は使う目的とその目標金額を決めて貯めている、貯蓄より投資をすべきだ、将来のために貯蓄するよりも今の消費に使う、賢くお金を使うほうがたくさん稼ぐよりいい、家計簿をつけるのが習慣である、消費支出は計画的に行っている、買い物で最も重要なのはやはり値段だなど ・自分の性格に関する価値基準

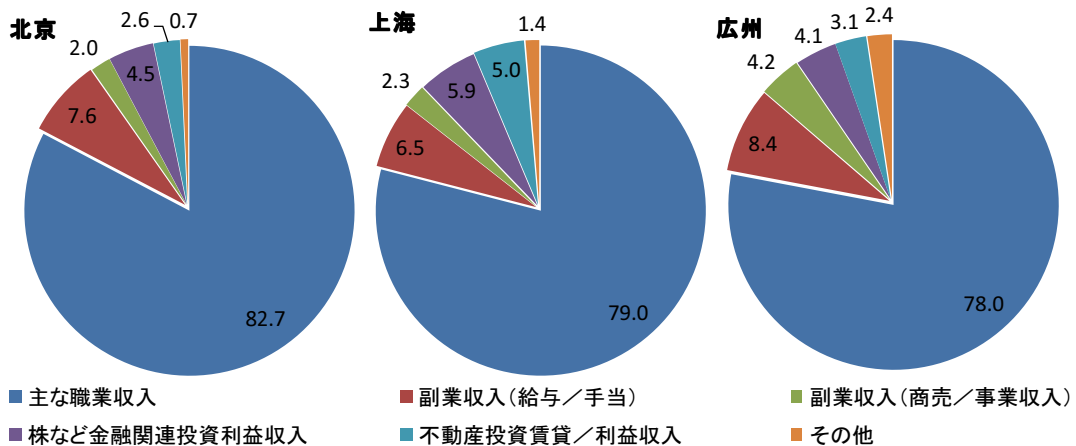
【調査結果概要】

● **家庭月収の収入源、「主な職業収入」が79.90%**

全体では、「主な職業収入」が79.90%で最も高く、次いで「副業収入(給与/手当)」が7.49%、「株など金融関連投資利益収入」が4.79%である。

地域別でみると北京では「主な職業収入」、上海では「株など金融関連投資利益収入」、「不動産投資通貨/利益収入」、広州では「副業収入(給与/手当)」、「副業収入(商売/事業収入)」が比較的高い。

Qあなたの家庭の家庭月収はどのような収入源からの構成なのか構成比をお答え下さい。

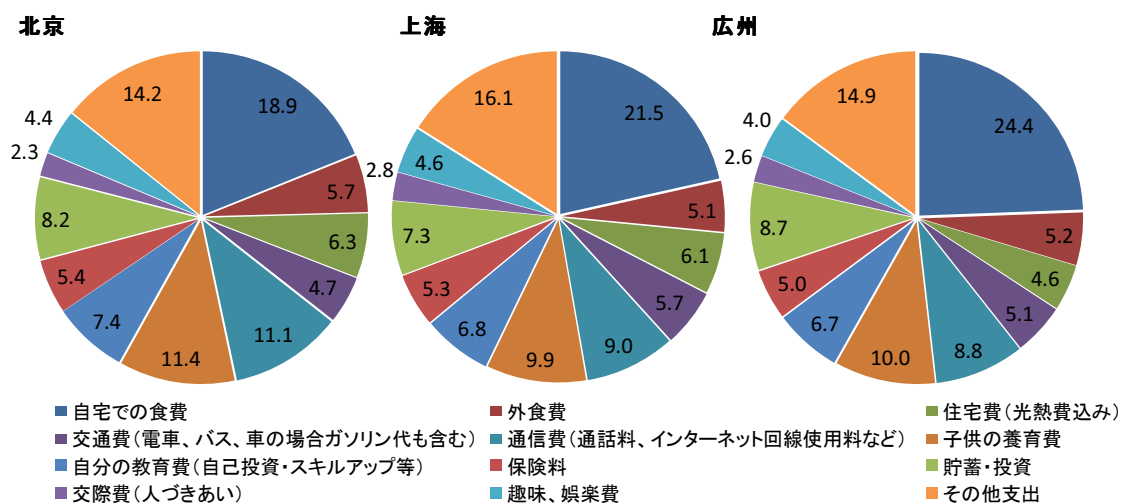


● **一ヶ月の支出、「自宅での食費」が21.62%で最も高い**

全体では、「自宅での食費」が21.62%で最も高く、「子供の養育費」が10.44%、「通信費(通話料、インターネット回線使用料など)」が9.62%である。

地域別でみると北京は「外食費」、「住宅費(光熱費込み)」、「通信費(通話料、インターネット回線使用料など)」、「子供の教育費」等の必要生活費や学費などが高い傾向にある。また、上海は、「交際費(人づきあい)」、「趣味、娯楽」の交際や娯楽が高い。

Qあなたのご家庭での一ヶ月の支出の割合を教えてください。

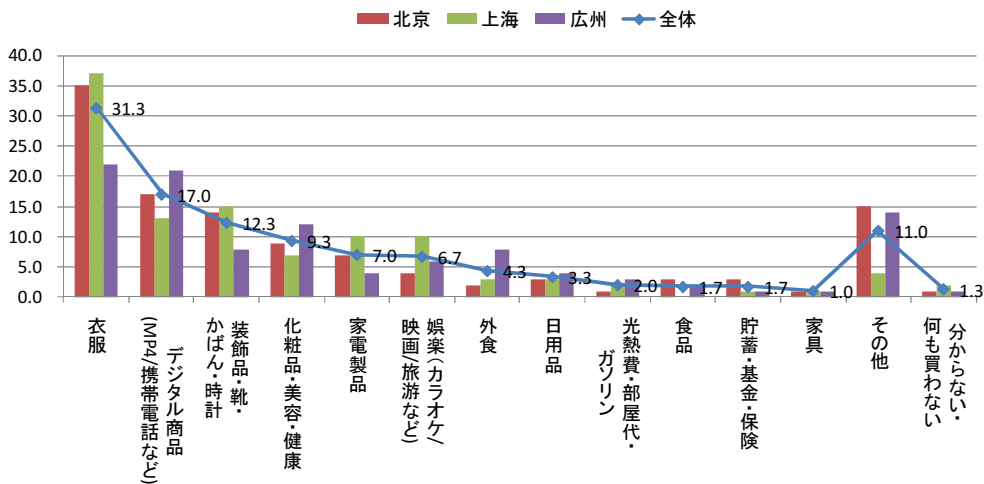


● 「500 元を1 度に使うとしたら」購入したいもの「衣服」が最も高い

全体では、「衣服」が 31.3%で最も多く、次いで「デジタル商品 (MP4/携帯電話など)」が 17.0%、「装飾品・靴・かばん・時計」が 12.3%である。

地域別でみると、広州は他の都市に比べ「衣服」や「装飾品・靴・かばん・時計」の割合が低く、「外食・デジタル製品」、「化粧品・美容・健康」が高い。

Q:もし「500 元」を1 度に使うとしたら何を購入しますか？

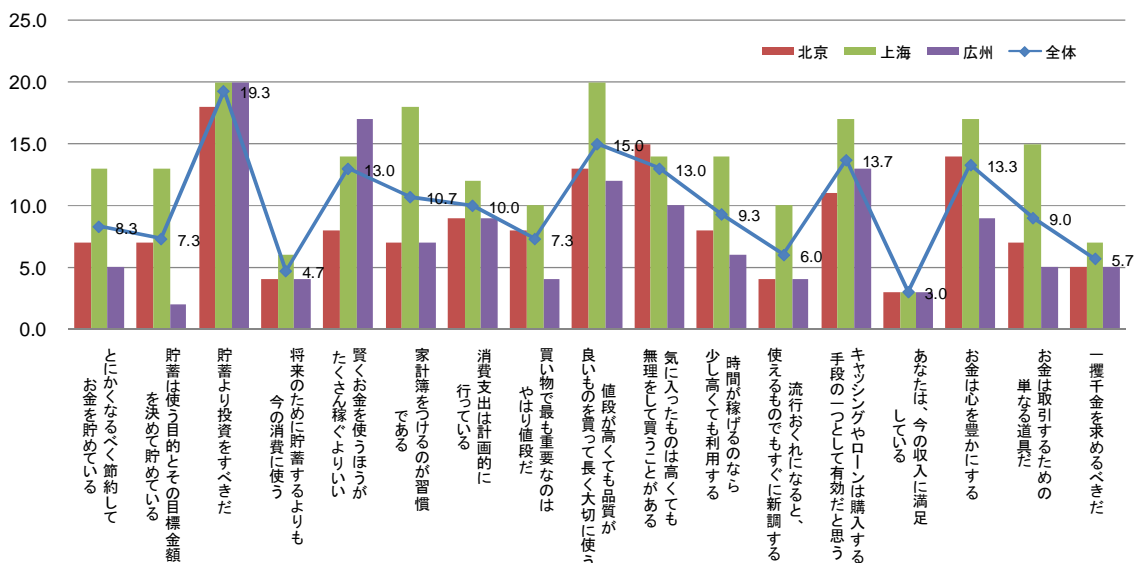


● 自分の性格に関する価値基準最も高いのは、「貯蓄より投資をすべきだ」

各項目で「非常に当てはまる」と回答した人は、傾向は地域ごとにばらばらだが、『貯蓄より投資をするべきだ』についてはすべての地域において高い。

地域別でみると上海では、「家計簿をつけるのが習慣である」など、多数の項目において「当てはまる」とした回答者が他の地域に比べ多くみられた。

Q: 次の「自分の性格」項目に対して、あなたに当てはまると思うものをお選び下さい。



以上



■インフォブリッジ社とは

インフォブリッジ社は中国とインドを中心にマーケティングサービスを提供する企業です。アジア進出企業皆様の知恵袋として中国、インド他アジアのさまざまな情報を提供し、クライアントの企業価値向上を目指します。

社名: INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.

設立日: 2006 年

代表者: 繁田 奈歩

事業内容: マーケティングリサーチ事業、マーケティングコンサルティング事業、
情報発信事業、その他事業(ビジネスサポート)

●報道関係・各種メディアおよびレポート購入に関するお問い合わせ

INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD. (www.infobridgeasia.com/)

◆東京オフィス(担当: 小野健太郎)

住所: 東京都港区六本木 7-3-13 トラスティ 5 階

TEL: 03-5770-3134 FAX: 03-5770-3164

◆上海オフィス(広報担当: 深水エリナ)

住所: 9F C-D, Haiyi Building, No.310, TianShan Rd, Shanghai

TEL: +86-21-3353-8666 FAX: +86-21-3353-8781

◆東京オフィス・上海オフィス・デリーオフィス共通お問い合わせ

MAIL: info@infobridgeasia.com

お問い合わせ: INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD. (www.infobridgeasia.com/)、MAIL: info@infobridgeasia.com

◆東京オフィス(担当: 小野健太郎) TEL: 03-5770-3134、◆上海オフィス(広報担当: 深水エリナ) TEL: +86-21-3353-8666